

2013年5月16日

株式会社ワコール

広報・宣伝部

【夏のバスト環境に関する調査】

## 夏のバストは「高温多湿」傾向！ 不快を感じつつも、「ワキ」優先でバストは「後回し」の人が9割

株式会社ワコールは、汗やムレの気になる季節に、バストの悩みを解決する夏専用のブラジャー『風と谷間のブラ』を発売するにあたり、「夏の環境下におけるバストとブラジャーに関する実験」を実施しました。加えて、20代～40代の女性465名を対象に、「夏のバスト環境に関する意識」を調査しました。

調査の結果から、多くの人が「夏、ブラジャーの暑苦しさが不快」、「夏、ブラジャーが汗で湿ると冷たくて不快」と感じているなど、夏のブラジャー事情が浮き彫りになりました。一方で、ほとんどの人が「バストまわりに感じる不快について、ケアができていない」と思っている、といった女性ならではの課題も明らかになりました。

### <実験および調査結果>

#### ■ 夏のバストは「高温多湿」傾向！

- ・サーモグラフィからわかった！バストの「高温」傾向。
- ・調査から見えた夏のバストの「多湿」傾向。「夏、ブラジャーをつけるとべとつきが気になる」人は2人に1人！

#### ■ ビショビショバストにご用心！ブラジャーはバストの汗を吸い取っている！？

- ・実験で判明！からだの中でも、バージスライン(バストの底辺)は特に汗かき！
- ・半数近くの女性が、「夏、ブラジャーが汗で湿ると冷たくて不快」と感じている。
- ・サーモグラフィ画像からもわかる！「バージスライン(バストの底辺)は汗でビショビショ」と判定。
- ・3人に1人は「夏、ブラジャーをつけると、あせもなどの肌トラブルに悩むことがある」！

#### ■ 不快を感じつつも、つついバストは後回し。ほとんどの女性はバストまで汗ケアできていない！

- ・汗対策の優先順位は1位「ワキ」、2位「顔」、3位「背中」。「バスト」は5位と、「後回し」状態。
- ・半数以上の女性が「夏、ブラジャーが暑苦しく不快」！しかし、ケアできている人はわずか1割未満。
- ・ナイショの汗対策、真夏の女子のバストには、ティッシュが詰まっている！？

#### ■ 夏にはやっぱり夏専用！あなたのバストを救うのは夏専用ブラジャー！

- ・夏専用ブラジャー認知率は3割以下。しかし7割以上が「試してみたい」と興味津々。
- ・使用者はなんと全員が「使い続けたい」と回答！
- ・「通常のブラジャー」「夏専用ブラジャー」「カップ付きキャミソール」の涼しさ勝負！結果は「夏専用ブラジャー」の圧勝！
- ・夏のバストの救世主、「夏ブラ」のラインアップをご紹介します。

## ■ 夏のバストは「高温多湿」傾向！

### サーモグラフィからわかった！バストの「高温」傾向

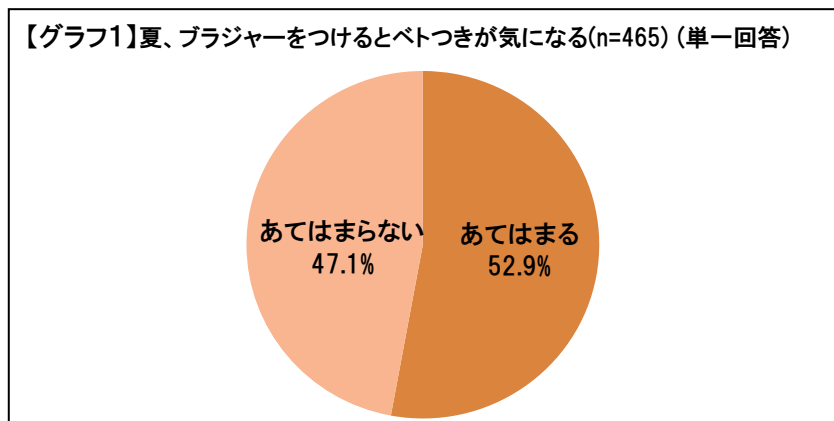
【図1】は、女性をサーモグラフィで撮影した画像です。画像を見ると、首からデコルテ付近やワキと同程度に、バージスライン(バストの底辺)周辺の体温が高いことがわかります。



※「室温が変化する条件下  
(30℃60分→28℃30分→25℃30分、湿度はいずれも50%)  
にショーツのみ着用して過ごした場合の終盤時  
(25℃15分経過時点)のサーモグラフィ画像」  
(実施時期:2013年1月)

### 調査から見えた夏のバストの「多湿」傾向。「夏、ブラジャーをつけるとベトつきが気になる」人は2人に1人！

調査では、「夏、ブラジャーをつけるとベトつきが気になりますか」という問いに対し、「あてはまる」と答えた人は2人に1人(52.9%)。半数以上の女性が、夏のバストの不快感を気にしていることがわかりました(【グラフ1】)。



## ■ ビショビショバストにご用心！ブラジャーはバストの汗を吸い取っている！？

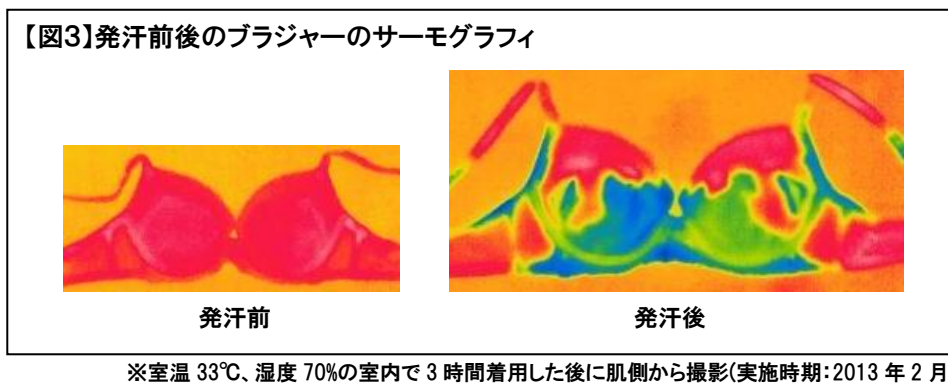
### 実験で判明！からだの中でも、バージスライン(バストの底辺)は特に汗かき！

【図2】は、汗(水分)に反応した箇所が黒くなる「ヨードデンプン法」という実験を撮影した画像です。黒い部分は陰ではなく、汗に反応した部分です。画像を見ると、とくにワキや谷間、バージスライン(バストの底辺)が黒くなっており、胸もとも暑さで多量の汗をかくということがわかります。



※室温 33℃、湿度 70%の室内で1時間過ごした後に撮影 (実施時期:2013年1月)

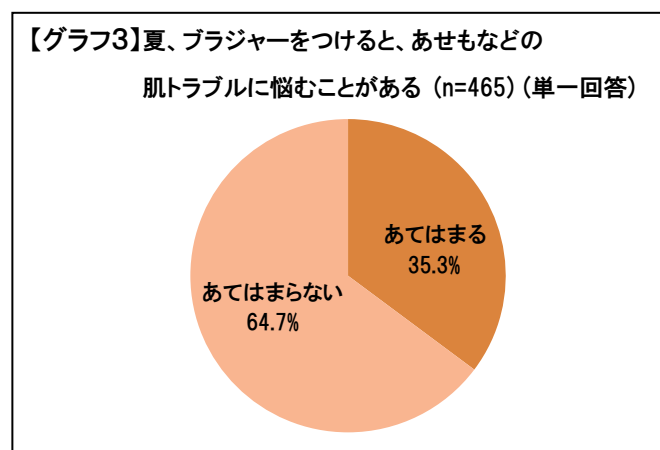
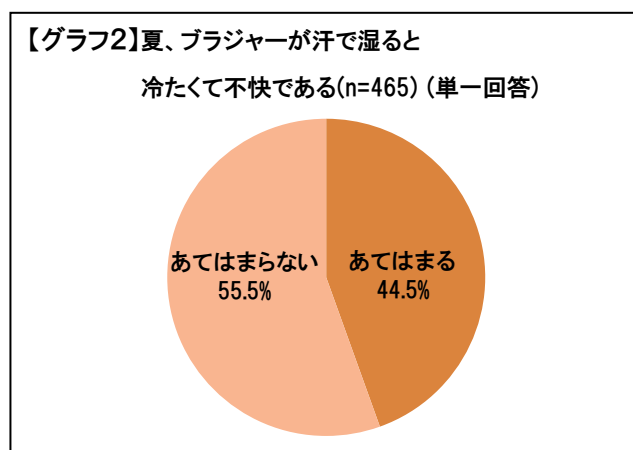
また、【図3】は、「発汗前のブラジャー」と「発汗後のブラジャー」を、サーモグラフィを用いて撮影した画像の比較です。発汗後のブラジャーは、バージスライン(バストの底辺)からその周辺部分にかけて、汗を吸って冷たくなり真っ青になります。このことから、胸もとの汗はバージスライン(バストの底辺)からブラジャーに伝わり、蒸発せずに溜まってしまふということがわかります。



### 調査からもわかった、「ブラ内に長時間とどまる汗」への不快感

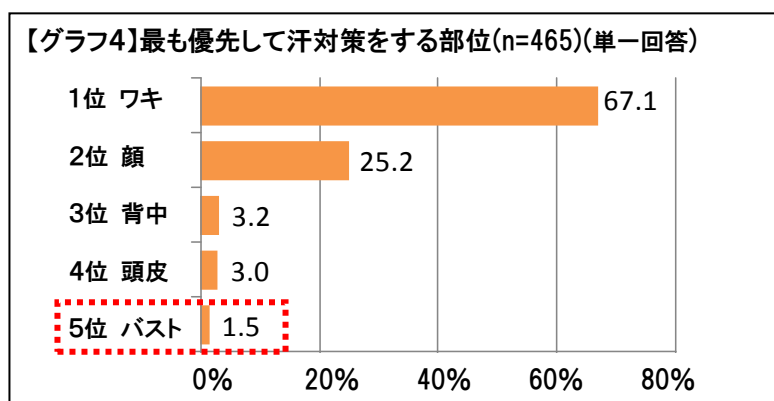
意識調査でも、「夏、ブラジャーが汗で湿ると冷たくて不快ですか」という問いに対し、半数近くの人が「あてはまる」と答えるなど、「ブラ内に長時間とどまる汗」を不快に感じる声が聞こえてきました(【グラフ2】)。

さらに、「夏、ブラジャーをつけると、あせもなどの肌トラブルに悩むことがありますか」という問いに対しては、3人に1人以上が「あてはまる」と回答。「ブラ内に長時間とどまる汗」は、肌トラブルの一因にもなることがあるようです(【グラフ3】)。



### ■ 不快を感じつつも、つついバストは後回し。ほとんどの女性はバストまで汗ケアできていない！汗対策の優先順位は1位「ワキ」、2位「顔」、3位「背中」。「バスト」は5位と、「後回し」状態。

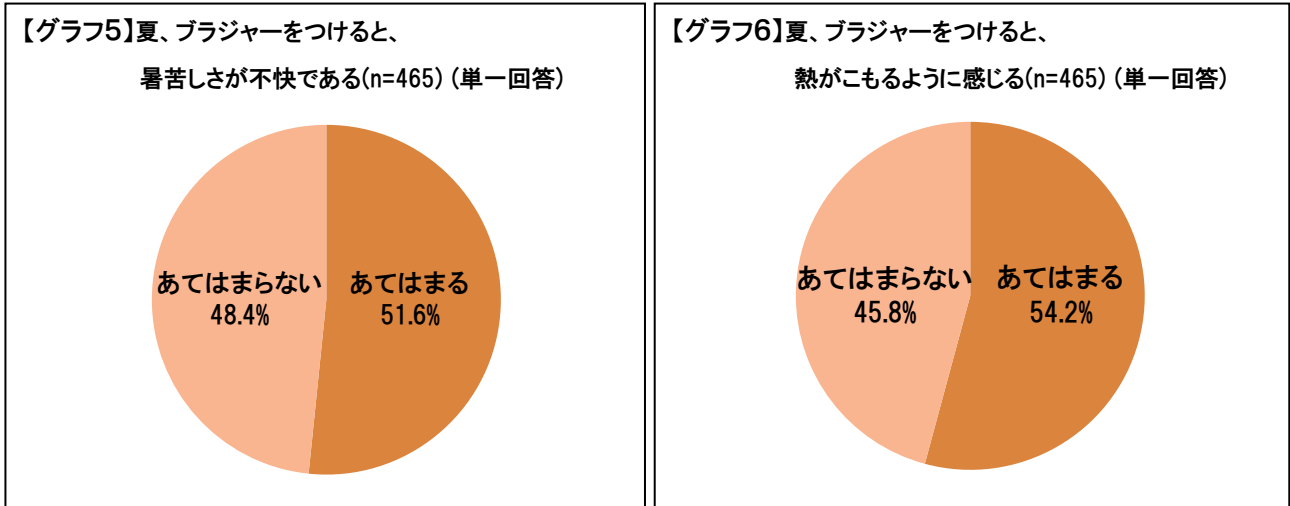
調査では、「ワキ」「顔」「頭皮」「バスト」「背中」の5ヶ所について、「夏、汗を対策する優先度の高い順番」を尋ねました。結果、最も多かった回答は、1位「ワキ」、2位「顔」、3位「背中」となり、「バスト」は最も優先度の低い、5位となりました(【グラフ4】)。



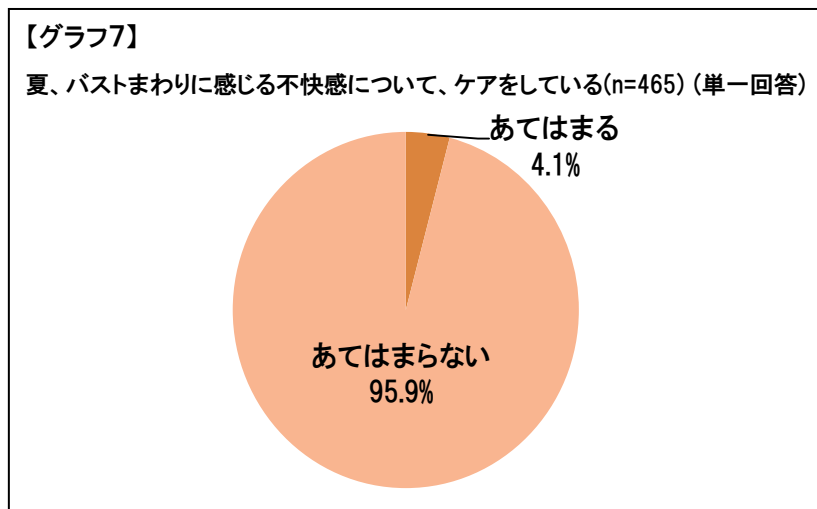
## 半数以上の女性が「夏、ブラジャーが暑苦しく不快」！しかし、ケアできている人はわずか1割未満

調査内で、「夏、ブラジャーをつけると、暑苦しさが不快である」という問いに「あてはまる」と回答した人は約52%。半数以上の人が、夏のブラジャー着用で不快を感じているということが判明しました(【グラフ5】)。

また、「夏、ブラジャーをつけると、熱がこもるように感じる」という問いについても、過半数となる54%の人が、「あてはまる」と回答しました(【グラフ6】)。



一方で、「夏、バストまわりに感じる不快感についてケアをしているか」という設問に対して「あてはまる」と回答した女性は、465人中19人と、わずか4.1%でした(【グラフ7】)。不快に思いつつもケアできていない人が大多数という実態が明らかになりました。



## ナイショの汗対策！真夏の女子のバストには、ティッシュが詰まっている！？

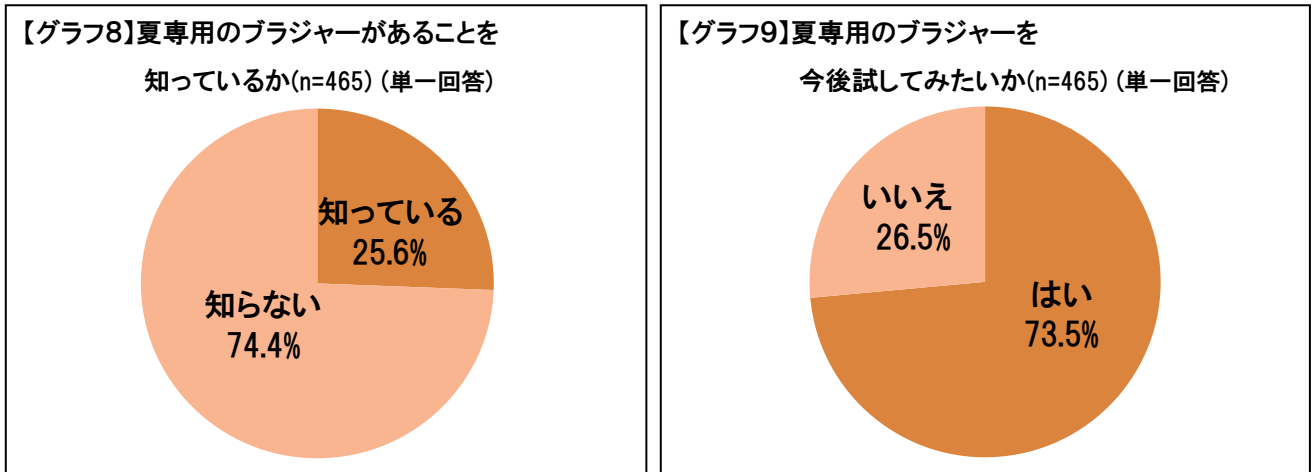
調査では、「人にはちょっと言いづらい、こっそり行なっている汗対策」についても聞いてみました。すると、「ブラジャーに何かを詰めている女子」が意外といることが判明。多かったのは「ブラジャーのカップの中にティッシュやタオルを入れる」という回答。中には「冷却ジェルシートを入れています」「谷間にカット綿をはさむ」など、オリジナルの対策をしている人が続出。変わり種では、「キャミソールの上からブラジャーをつける」という人も。

## ■ 夏にはやっぱり夏専用！あなたのバストを救うのは夏専用ブラジャー！

### 夏専用ブラジャー認知率は3割以下。しかし7割以上が「試してみたい」と興味津々

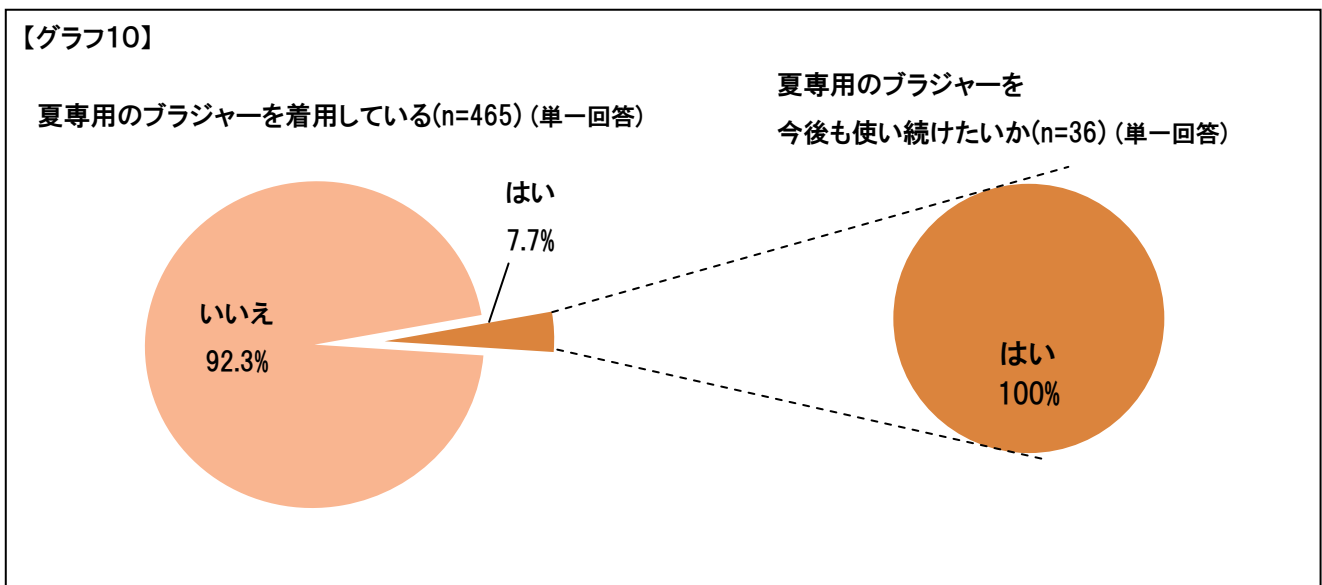
調査では、対象者に「夏専用のブラジャーがあることを知っているか」という質問をしました。すると、「はい」と回答した人は全体の約26%【グラフ8】。夏専用ブラジャーの存在は意外にも、あまり知られていないことがわかりました。

一方で、「夏専用のブラジャーを今後、試してみたいですか」との問いに対して、7割以上の人が「試してみたい」と回答【グラフ9】。存在の認知度は低いものの、大多数の人が興味を抱いていることが明らかになりました。



### 使用者はなんと全員が「使い続けたい」と回答！

調査では、「夏専用のブラジャーを着用している」と回答した人に対して、「今後も夏専用のブラジャーを使い続けたいか」についても尋ねました。すると、使用者の100%が「使い続けたい」と回答。夏専用ブラジャー使用者の「一度つけたら手放せない満足感」が読み取れる結果となりました【グラフ10】。



**「通常のブラジャー」「夏専用ブラジャー(『風と谷間のブラ』)」「カップ付きキャミソール」の涼しさ勝負！  
結果は「夏専用ブラジャー(『風と谷間のブラ』)」の圧勝！**

ワコール人間科学研究所は、「通常のブラジャー」、「夏専用ブラジャー(『風と谷間のブラ』)」、「カップ付きキャミソール」の3種類のインナーについて、2つの実験を実施しました。(当社比較)

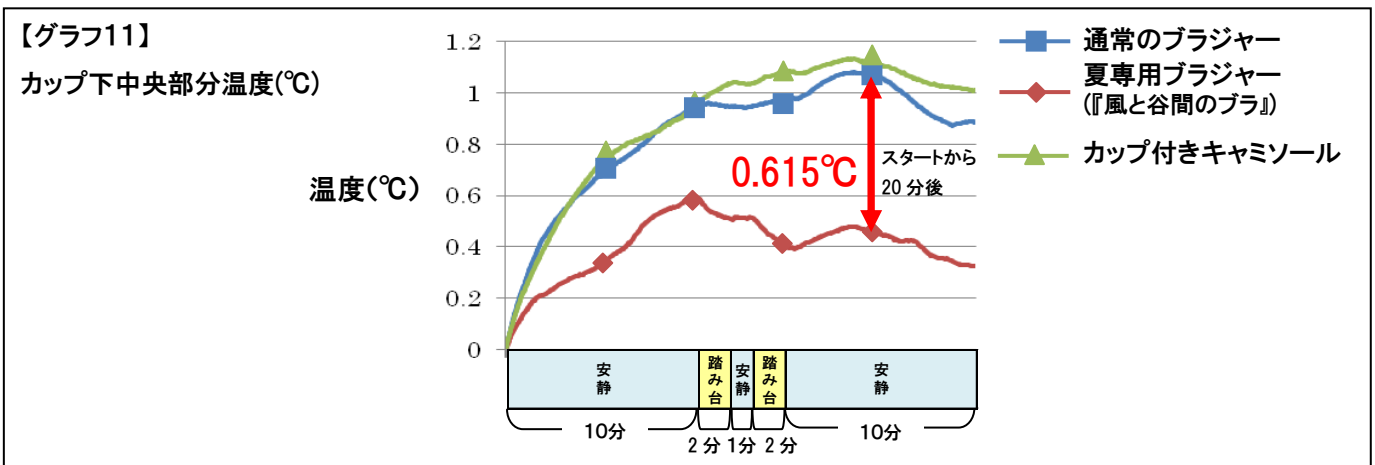
＜実験1＞室温30℃、湿度70%の環境下で、それぞれを着用し、10分間安静した後に2分間踏み台を昇降し、その後1分間安静。再度2分間踏み台を昇降し、10分間安静。初期値を0としたときの、カップ内の温度の変化(8名の平均)を計測。(実施時期:2013年2・3月)

＜結果＞

◆実験開始から20分後のカップ内の温度【グラフ11】

「通常のブラジャー」と「夏専用ブラジャー(『風と谷間のブラ』)」の温度差が、最大で約0.6℃となりました。

実験終了時のカップ内の温度は、低い順に「夏専用ブラジャー(『風と谷間のブラ』)」、「通常のブラジャー」、「カップ付きキャミソール」。

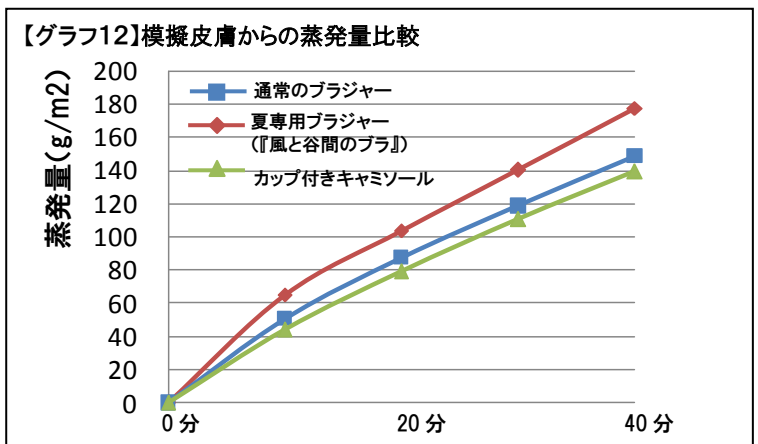
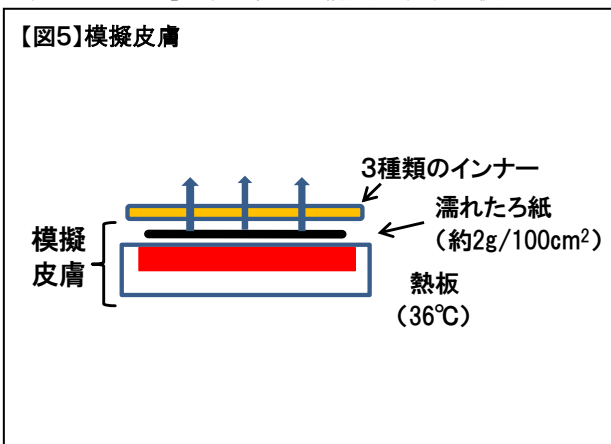


＜実験2＞36℃の熱板に所定水分量を吸わせたろ紙を置いて模擬皮膚をセットし、この上に3種類のインナーを置き(【図5】)所定時間(10、20、30、40分間)放置。試験前後のろ紙重量を測定し、所定時間にろ紙から蒸発した水分量を算出。(実施時期:2013年1月)

＜結果＞◆模擬皮膚からの蒸発量

多い順に「夏専用ブラジャー(『風と谷間のブラ』)」、「通常のブラジャー」、「カップ付きキャミソール」(【グラフ12】)。

※「通常のブラジャー」と「夏専用ブラジャー(『風と谷間のブラ』)」を比較すると、「夏専用ブラジャー(『風と谷間のブラ』)」の蒸発量は「通常のブラジャー」の最大約1.3倍。(10分経過後)



カップ内の温度が低くて汗も蒸発しやすく、最も涼しく過ごせるという結果が出たのは、「夏専用ブラジャー(『風と谷間のブラ』)」。「通常のブラジャー」と比較しても温度で最大約0.6℃、蒸発量で最大約1.3倍という、人が体感できるほどの差がつかまりました。「夏専用ブラジャー(『風と谷間のブラ』)」は、夏の救世主といえるでしょう。

## 夏のバスの救世主、『風と谷間のブラ』



『風と谷間のブラ』BRB433  
¥5,565<(D~F)カップは¥6,090>

まだまだあります！あなたのバスを救う「夏ブラ」のラインアップをご紹介します。



『ウイング Kirei さら肌ブラ』KB-2340  
A・B カップは¥3,990  
C・D カップは¥4,305  
E・F カップは¥4,620



『MC クールリボンブラ』BAA433  
¥7,665<(D~F)カップは¥8,190>



『ウンナナクール FUN FUN WEEK』JB3175  
¥3,150

実験・調査結果は WEB でもご確認いただけます。

<おっぱい環境白書><http://www.wacoal.jp/cool-wacoal/labo/>

※「バージスライン」、「夏ブラ」、「風と谷間のブラ」、「ウイング」、「Kirei」、「さら肌」、「ウンナナクール」、「FUN FUN WEEK」は株式会社ワコールの登録商標です。

[報道関係の方からのお問い合わせ先]

株式会社ワコール 広報・宣伝部  
(東京) TEL:03-3239-1117 FAX:03-3239-1118  
(京都) TEL:075-682-1006 FAX: 075-682-1103

株式会社インテグレート 担当:土屋・中山  
TEL:03-5771-9958 FAX:03-5771-5524